
AGEphone for Windows

Version 1.1(2021/5/24) 株式会社 ageet

目次

はじめに	2
AGEphone for Windowsとは	2
仕様	3
画面仕様	3
注意事項	3
インストール手順	4
AGEphone for Windowsをインストールする	4
設定順序	8
サービスを用意する	8
アカウント設定	8
アクションURL設定	9
操作方法	10
SIPサーバへの登録	10
着信時	10
発信時	11
プレディクティブダイヤル機能	11
通話をする	12
通話のキャンセル	12
通話を切断する	12
通話を保留する	12
通話履歴	13
メニュー	14
calltoリンク	15
お問い合わせ先	16

1. はじめに

1.1 AGEphone for Windowsとは

AGEphone for Windows(以下、AGEphone)は、Windows 8.1および10上でIP電話を利用可能にするソフトフォン(IP電話ソフトウェア)です。AGEphoneを使うことで、お持ちのIP電話番号を使って発着信を行うことができます。

また、弊社が既に提供しているiPhoneおよびAndroid端末で動作するプロバイダフリーのSIPソフトフォン「AGEphone」と組み合わせることによって更に利便性が高まります。

AGEphone for Windowsの主な機能

最小VoIPスタック	通話履歴
アドレス帳	アクションURL機能
プレディクティブダイヤル機能	保留機能
Click to Call機能	

2. 仕様

2.1 画面仕様



2.2 注意事項

本製品はWindows8.1および10以外のプラットフォームでのご利用は動作保障外となります。
また、本製品は無料でご利用頂く事が可能ですが商用利用は不可となっております。予めご了承ください。

また、本製品は手軽に設定が完了できることを目的とし開発されているため、細かな設定項目を設けておりません。ご利用のIP電話サービス業者によっては本製品がご利用いただけない場合が御座いますので予めご了承ください。

3. インストール手順

3.1 AGEphone for Windowsをインストールする



最新版のダウンロードを <https://www.ageet.com/agephone> のダウンロードボタンから 行い、保存先をデスクトップに指定します。

すると左図のようにAGEphone_Setup.exeというセットアップアイコンが現れます。これをダブルクリックすることでインストールが行われます。

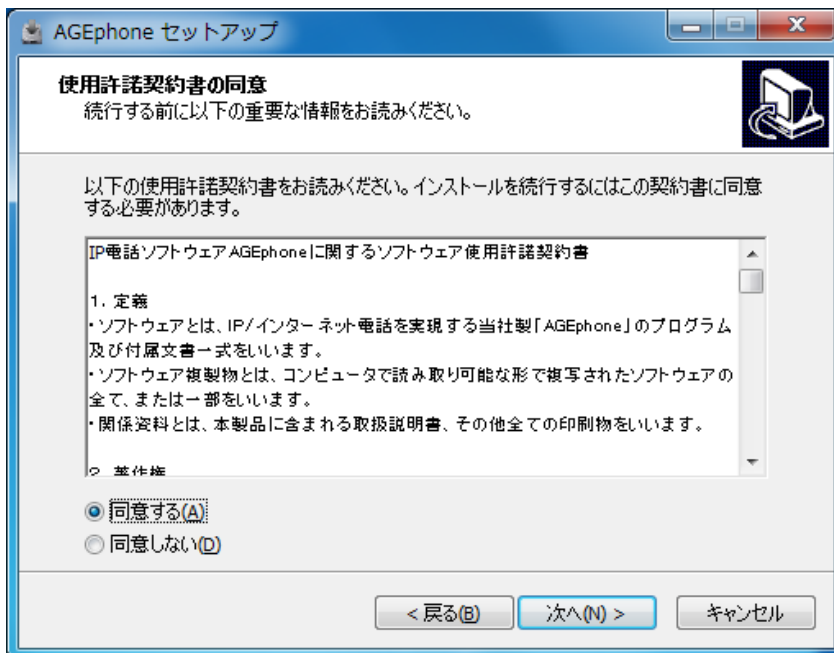
もし既にAGEphoneをインストールされていて新しいバージョンにアップグレードしたい場合も、このインストーラーを起動する事によって古いバージョンを上書きする事が可能です。

AGEphoneを一度完全に削除してからクリーンインストールを行う場合はWindowsコントロールパネルの、「アプリケーションの追加と削除」を行うことによってクリーンインストールが可能です。

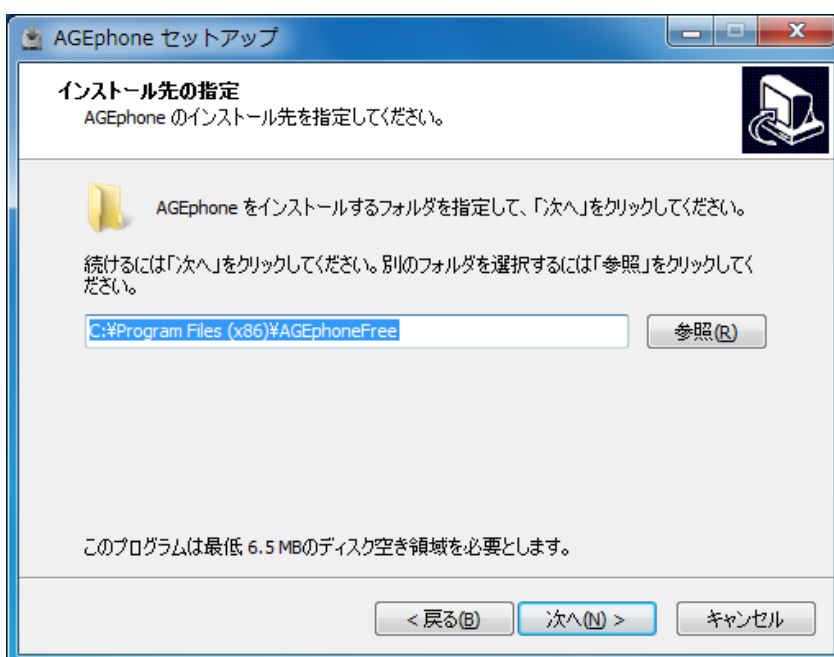
AGEphoneのインストーラーをダブルクリックすると以下のような画面が現れます。



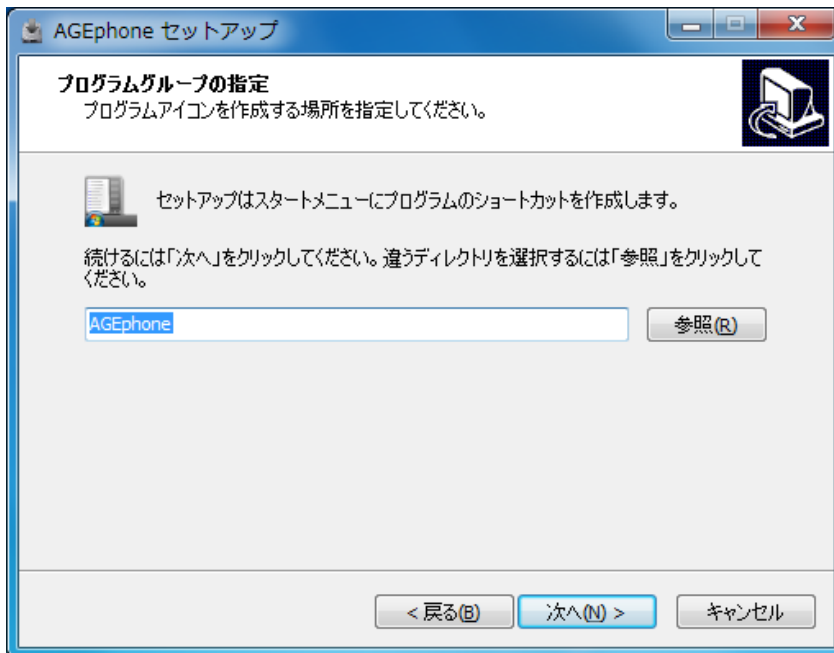
「次へ」をクリックします。



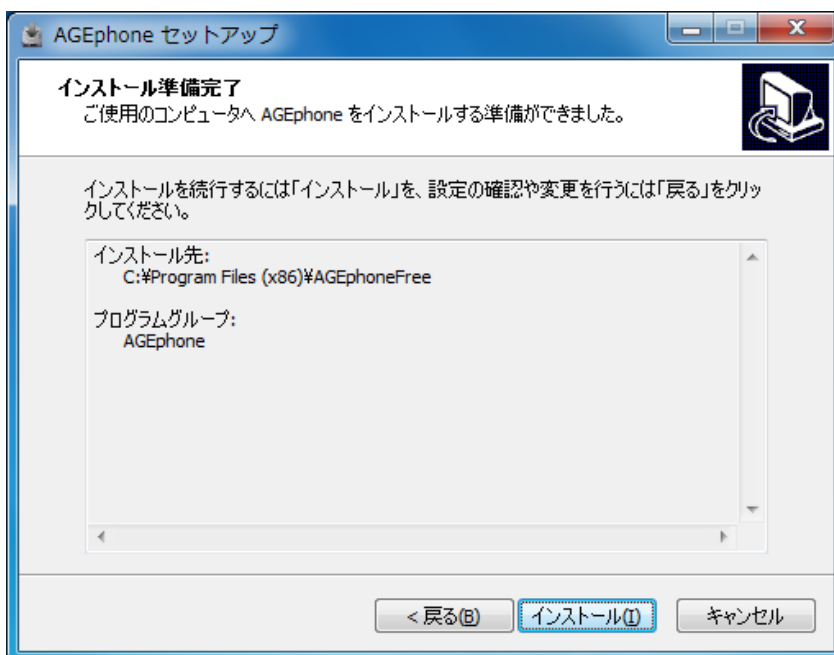
使用許諾契約書の内容をよく読んで頂き、問題がなければ「同意する」を選んで先に進んでください。



上記の画面も特に変更の必要がありませんので、「次へ」を選びます。



上記の画面も特に変更の必要がありませんので、「次へ」を選びます。



「インストールボタン」をクリックします。



これでAGEphoneの必要なファイル類がコンピュータにインストールされました。次は、電話番号（SIPアドレス）の設定を行っていきます。



インストールが無事完了すると、左図のような**AGEphone**というアイコンが現れます。これをダブルクリックすることで初期設定画面が表示されます。（初回時のみ）
万が一現れない場合は、か



ら、すべてのプログラム
→AGEphone→AGEphoneと選択し、起動し

てください。

4. 設定順序

4.1 サービスを用意する

通話を行うにはIP電話サービスが必要です。IP電話サービスにもメールアドレスのようなSIPアドレスと呼ばれるものがあり、これをAGEphoneにあらかじめ設定しておきます。

また、オープンソースのIP-PBXであるアスタリスクサーバーやBrekeke PBXと連携することで内線IP電話としてご利用いただくことも可能です。

日本国内のIP-PBXベンダー

<http://biztel.st/biztel/asterisk.html>

4.2 アカウント設定



AGEphoneのスキンの中にある「設定ボタン」から設定画面を開きます。この時スキン上で右クリックしコンテキストメニューを表示して、「設定」を選択しても設定画面を開くことが可能です。

- ① ご利用のIP電話サービス事業者から提供されたSIPサーバアドレスを入力します。
- ② ご利用のIP電話サービス事業者から提供されたユーザIDを入力します。
- ③ ご利用のIP電話サービス事業者から提供されたパスワードを入力します。

SIPサーバアドレスという入力項目は、セッションを実際に張るサーバーを指します。サービス事業者によっては、SIPプロキシサーバーと呼んだりすることもあります。

ユーザIDは050番号を使った発着信を行いたい場合、は050ではじまる番号を入力します。(この時'-'ハイフンは省略してください)050番号を使わない場合は任意の文字列を入力出来ます。
パスワードは通常認証IDと対になっています。

御利用のサービス業者によって、提供されるアカウント情報の記述が多様であるため、ここでは特定のサービスを取り上げた形での記述はしていませんが、ご参考までに記述例を以下に記載します。

AGEphone設定画面	他社記述例
ユーザID	VoIP電話番号 DID 電話番号
パスワード	VoIPユーザーパスワード 認証パスワード

4.3 アクションURL設定



① ここでアドレスを指定するとAGEphoneへ着信時に指定されたアドレスを開きます

② ここでアドレスを指定するとAGEphoneが発信時に指定されたアドレスを開きます

③ ここでアドレスを指定するとAGEphoneが通話開始時に指定されたアドレスを開きます

④ ここでアドレスを指定するとAGEphoneが切断時に指定されたアドレスを開きます

ここではアクションURLの設定が行えます。AGEphoneのスキン上で右クリックしコンテキストメニューを表示して、「アクションURL」を選択すると上記画面を開くことが可能です。

ここで、ホームページアドレスなどを予め設定しておくことで着信時や通話開始時に指定したURLを開くことが可能になります。

※この機能は利便性を図るために搭載された機能です。この機能を設定しなくてもAGEphoneは使用が可能です。

5. 操作方法



5.1 SIPサーバへの登録



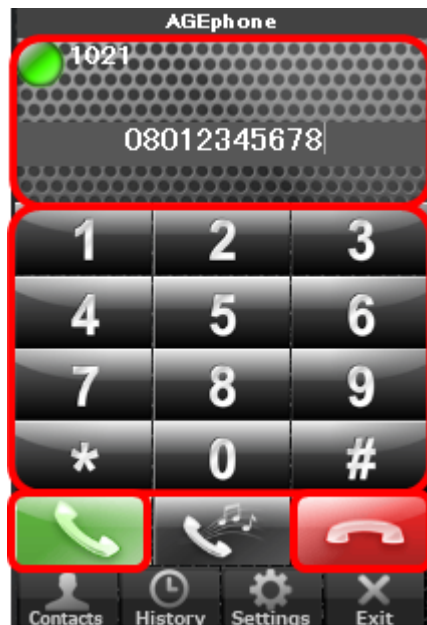
設定画面にて登録されたSIPサーバに接続が成功すると、ディスプレイ部に「ダイヤルできます」のメッセージが現れ、発着信が可能となります。
失敗している場合は「SIPサーバに未登録」と表示されます。この状態では発着信できませんのでご注意ください。適切なネットワーク環境が存在しない場合や、適切な設定が行われていない場合、処理待ちによりAGEphoneの画面の動作が遅く感じることがあります。その際は接続環境や設定内容を再度ご確認ください。

5.2 着信時



着信番号が連絡先の電話番号にある場合その名前を表示します。また、この時着信履歴にもその名前が記録されます。

5.3 発信時



電話番号を入力した後、 ボタンをタップすることで発信を行います。発信する前に入力した番号の訂正は、直前の番号を消去する場合はキーボードから「バックボタン」を押下、全部消去する場合は

 ボタンをタップすることによって行えます。発信時に発信番号に対応する電話帳の名前がある場合は名前ディスプレイ部に表示されます。



プレディクティブダイヤル機能

プレディクティブダイヤル機能を活用する事によってより手軽に発信操作が行えます。

- ① 電話番号の頭2桁を入力します
- ② 過去に発信された番号の中で一番新しいものから順番に候補が表示されます。
- ③ 表示された番号へ発信する場合は、番号を選択し「接続ボタン」をクリックするとその番号へ発信が行えます。

5.4 通話をする

着信中にダイヤルボタン下の



(接続ボタン)を押すことで通話が開始されます。また、ダイヤルボ

タンで相手先の番号を入力し、



(接続ボタン)を押すことで発信できます。

5.5 通話のキャンセル

呼び出し音の再生中に



(切断ボタン)を押すことで発信の中断を行います。

5.6 通話を切断する

通話中に



(切断ボタン)を押すことで通話を切断できます。

5.7 通話を保留する

通話を保留したい際には



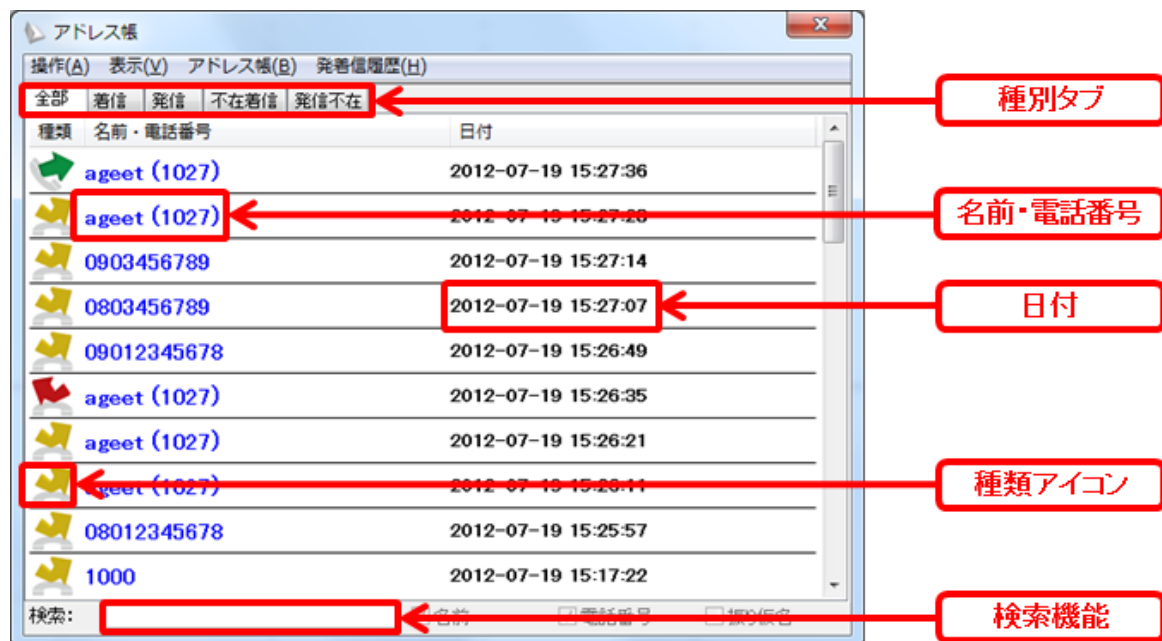
(保留ボタン)を押してください。また、解除する際にも同じく



(保留ボタン)を押します。

※本製品の保留機能はRFC2327もしくはRFC3264に対応していない場合動作いたしません。

5.8 通話履歴



画面下にある「履歴ボタン」を押すと、通話履歴がリスト形式で表示されます。並び順は、最近発信(着信)したものが上から順に並びます。この履歴から発信したい相手先ダブルクリックすることで、その相手先に発信することも可能です。

種類アイコン

一つの履歴の左側に表示されるアイコンの意味は、下記の通りです。

-  着信
-  発信
-  不在着信
-  発信不在

5.9 メニュー

メイン画面を右クリックするとメニューが表示されます。



接続	通話を開始します。
切断	通話を終了します。
保留	通話を保留します。
アドレス帳	リストをクリックすることで電話ができるアドレス帳を開きます。
アクションURL	アクションURLの設定が行えます。
最小化	AGEphoneを最小化します。
再起動	AGEphoneを再起動します。
最前面に表示	AGEphoneを常に最前面に表示します。
設定	設定画面を起動します。
設定の初期化	AGEphoneの設定を初期化します。
終了	AGEphoneを終了します。

5.10 calltoリンク

HTML書式でリンクを張る時、

```
<a href="callto:XXXXXX" > XXXXさんに電話をする </a>
```

この時、電話をかけるときに使うIP電話サービス事業者は、オプションで既定のアドレスに設定されている業者がデフォルトになります。[XXXXXX@server.com](#) と@マーク以降まで記述すると、server.comを優先的に使うようにダイヤルします。

```
<a href="callto:613" >FWDエコー1</a>
```

上記の場合 → [FWDエコー1](#)

```
<a href="callto:!Connect" >通話の応答</a>
```

上記の場合 → [通話の応答](#)

通話の切断もcalltoリンクを使ってできるようになりました。

```
<a href="callto:!Hangup" >通話の切断</a>
```

上記の場合 → [通話の切断](#)

6. お問い合わせ先

株式会社  のサポートセンター
<https://www.ageet.com/contact> までお願いいたします。お電話でのサポートは受け付けておりませんので
予めご了承くださいませ。

開発元:株式会社 〒617-0002 京都府向日市寺戸町修理式13-98